平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	石浜ふれあい館				
所在地	南千住三丁目28番2号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成25年	414,233			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成25年3月12日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成25年4月1日		職員数	18	
構造	ＲＣ造		階層	地上4階	
面積	敷地面積		1,018.44㎡		
	延床面積		1,105.06㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	30台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社　日本デイケアセンター	期間	平成28年4月1日 から 平成31年3月31日 まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	24,045	25,647	29,784	※1　44,654	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	7,827	-
	開館日数(日)	-	357	358	357	359
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	利用者評価(%)　※2	-	-	-	67	-
	指定管理料（千円）	43,802	44,545	45,024	45,578	-
	指定管理者の支出合計（千円）	40,374	44,218	43,253	42,493	-
	指定管理者の人件費（千円）	30,652	30,205	29,438	28,125	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用：給与関係費	-	0	-	行政収入：地方税等	-	0	-
	物件費	-	46,070	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	0	-	都支出金	-	122	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	327	-
	減価償却費	-	12,361	-	その他	-	22	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	471	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 57,960	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 2,434	-
	行政費用合計(b)	-	58,431	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 60,394	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 60,394	-
貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
	流動資産：収入未済	-	0	-	流動負債	-	15,877	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	15,877	-
	固定資産：有形固定資産	-	371,384	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	0	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	395,858	-	固定負債	-	211,145	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 42,753	-	特別区債	-	211,145	-
	工作物等	-	24,971	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 6,692	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	227,022	-
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	144,362	-
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	144,362	-
	資産の部合計	-	371,384	-	負債及び正味財産の部合計	-	371,384	-

備考	施設の運営維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	11.7	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	5.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	52,876	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	66.2	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	0.8	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	1,113	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	163,672	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	65	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	南千住ふれあい館				
所在地	南千住六丁目36番13号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費（単位:千円）	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成24年	630,672			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成24年3月1日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	14	
構造	ＲＣ造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		1,168.96㎡		
	延床面積		1,496.55㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	60台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	テンプスタッフ・ウィッシュ　株式会社	期間	平成27年4月1日	から
				平成30年3月31日	まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	59,457	61,502	65,362	※1　57,573	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	23,608	-
	開館日数(日)	-	357	359	357	359
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	利用者評価（%）　※2	-	-	-	52	-
	指定管理料（千円）	45,814	46,494	46,775	47,171	-
	指定管理者の支出合計（千円）	48,025	47,883	46,861	47,632	-
	指定管理者の人件費（千円）	34,339	33,428	35,153	35,002	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用：給与関係費	-	0	-	行政収入：地方税等	-	0	-
	物件費	-	48,009	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	0	-	都支出金	-	104	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	1	-	使用料及び手数料	-	1,246	-
	減価償却費	-	15,475	-	その他	-	42	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,392	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 62,093	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 4,239	-
	行政費用合計(b)	-	63,485	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 66,332	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 66,332	-

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産：収入未済	-	0	-	流動負債	-	19,040	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	19,040	-
	固定資産：有形固定資産	-	540,910	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	62,202	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	544,572	-	固定負債	-	284,149	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 73,517	-	特別区債	-	284,149	-
	工作物等	-	11,510	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 3,856	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	303,189	-
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	237,721	-
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	237,721	-
	資産の部合計	-	540,910	-	負債及び正味財産の部合計	-	540,910	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	13.9	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	6.3	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	42,421	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	73.5	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	2.2	-
	利用者1人当たりのコスト(円)	-	-	-	782	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	177,829	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	59	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	南千住駅前ふれあい館				
所在地	南千住七丁目1番1-208号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成22年				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成22年2月1日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成22年4月1日		職員数	15	
構造	ＳＲＣ造		階層	地上28階、地下1階建のうちの2･3階部分	
面積	敷地面積		アクレスティ南千住敷地内		
	延床面積		1,037.45㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用		○ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社　日本デイケアセンター	期間	平成28年4月1日 から 平成33年3月31日 まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	46,800	52,569	53,897	※1 44,140	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	46,671	-
	開館日数(日)	-	357	358	357	359
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	利用者評価（%）　※2	-	-	-	31	-
	指定管理料（千円）	40,054	41,249	41,576	41,644	-
	指定管理者の支出合計（千円）	38,149	38,213	40,703	41,451	-
	指定管理者の人件費（千円）	33,462	29,284	33,373	33,076	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用 給与関係費	-	0	-	行政収入 地方税等	-	0	-
	物件費	-	47,058	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	0	-	都支出金	-	68	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	10,675	-	使用料及び手数料	-	1,568	-
	減価償却費	-	10,656	-	その他	-	25	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,661	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 66,728	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	68,389	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 66,728	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 66,728	-

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産 収入未済	-	0	-	流動負債	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-
	固定資産 有形固定資産	-	717,066	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	397,000	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	394,656	-	固定負債	-	0	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 74,590	-	特別区債	-	0	-
	工作物等	-	0	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	0	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	720,066	-
	その他の固定資産	-	3,000	-	正味財産の部合計	-	720,066	-
	資産の部合計	-	720,066	-	負債及び正味財産の部合計	-	720,066	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	18.9	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	9.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	65,920	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	79.8	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	2.4	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	753	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	191,566	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	57	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	汐入ふれあい館				
所在地	南千住八丁目2番2号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成13年	356,192			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成13年3月30日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成17年4月1日		職員数	10	
構造	S造		階層	地上3階建のうち2･3階部分	
面積	敷地面積		汐入小学校敷地内		
	延床面積		1,278.63㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人　雲柱社	期間	平成29年4月1日	から
				平成34年3月31日	まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	75,681	69,229	71,018	※1　67,260	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	13,667	-
	開館日数(日)	-	359	360	359	359
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	利用者評価（%）　※2	-	-	-	43	-
	指定管理料（千円）	41,310	42,506	41,958	42,885	-
	指定管理者の支出合計（千円）	40,570	39,166	39,850	44,012	-
	指定管理者の人件費（千円）	33,183	31,182	30,657	34,284	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	-	0	-	行政収入 地方税等	-	0	-
		物件費	-	47,278	-	国庫支出金	-	0	-
		維持補修費	-	528	-	都支出金	-	80	-
		扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
		補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	656	-
		減価償却費	-	12,715	-	その他	-	16	-
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	752	-
		賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 59,769	-
		その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 1,222	-
		行政費用合計(b)	-	60,521	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 60,991	-
	特別費用(g)		-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 60,991	-

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	15,893	-
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	15,893	-
	固定資産	有形固定資産	-	181,860	-	賞与引当金	-	0	-
		土地	-	0	-	その他の流動負債	-	0	-
		建物	-	385,297	-	固定負債	-	43,484	-
		建物減価償却累計額	-	▲ 203,437	-	特別区債	-	43,484	-
		工作物等	-	6,228	-	退職給与引当金	-	0	-
		工作物等減価償却累計額	-	▲ 6,228	-	その他の固定負債	-	0	-
		無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	59,377	-
		建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	122,483	-
		その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	122,483	-
	資産の部合計		-	181,860	-	負債及び正味財産の部合計	-	181,860	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	53.6	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	20.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	47,333	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	77.9	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	1.2	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	748	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	168,582	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	93	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	峡田ふれあい館				
所在地	荒川三丁目3番10号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成23年	678,070			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成23年2月4日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成23年4月1日		職員数	12	
構造	ＲＣ造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		1,295.36㎡		
	延床面積		2,486.81㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	53台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人　ワーカーズコープ	期間	平成29年4月1日 から 平成34年3月31日 まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	82,304	80,163	83,703	※1　49,210	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	43,947	-
	開館日数(日)	-	357	358	357	359
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
	利用者評価（%）　※2	-	-	-	53	-
	指定管理料（千円）	46,162	48,532	49,157	50,177	-
	指定管理者の支出合計（千円）	42,236	46,288	48,055	48,225	-
	指定管理者の人件費（千円）	24,272	27,769	28,630	27,692	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	-	0	-	行政収入 地方税等	-	0	-
		物件費	-	50,872	-	国庫支出金	-	0	-
		維持補修費	-	318	-	都支出金	-	102	-
		扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
		補助費等	-	1	-	使用料及び手数料	-	1,741	-
		減価償却費	-	18,488	-	その他	-	78	-
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,921	-
		賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 67,758	-
		その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 3,094	-
		行政費用合計(b)	-	69,679	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 70,852	-
	特別費用(g)		-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 70,852	-

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	15,217	-
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	15,217	-
	固定資産	有形固定資産	-	629,284	-	賞与引当金	-	0	-
		土地	-	114,251	-	その他の流動負債	-	0	-
		建物	-	590,550	-	固定負債	-	183,774	-
		建物減価償却累計額	-	▲ 95,669	-	特別区債	-	183,774	-
		工作物等	-	37,951	-	退職給与引当金	-	0	-
		工作物等減価償却累計額	-	▲ 17,799	-	その他の固定負債	-	0	-
		無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	198,991	-
		建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	430,293	-
		その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	430,293	-
	資産の部合計		-	629,284	-	負債及び正味財産の部合計	-	629,284	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	18.1	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	7.5	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	28,019	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	57.4	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	2.8	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	748	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	195,179	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	60	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	三河島ひろば館				
所在地	荒川三丁目36番4号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和46年				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	昭和46年3月23日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和46年4月15日		職員数	3	
構造	W造		階層	地上2階	
面積	敷地面積		226.01㎡		
	延床面積		272.03㎡		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	◯ エレベーター	◯ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		◯ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	委託	三河島ひろば館運営委員会	期間	平成29年4月1日	から
				平成30年3月31日	まで
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業				
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）			
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）			

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	7,913	7,075	7,327	※ 4,561	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	5,968	-
	開館日数(日)	359	359	360	359	359

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	委託料人件費(千円)	5,574	5,540	5,540	5,558	-
	※28年度から利用者数の集計方法を変更					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	-	0	-
		物件費	-	7,183	-
		維持補修費	-	221	-
		扶助費	-	0	-
		補助費等	-	49	-
		減価償却費	-	0	-
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
		賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
		その他行政費用	-	0	-
		行政費用合計(b)	-	7,453	-
	特別費用(g)		-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政収入		地方税等	-	0	-
		国庫支出金	-	0	-
		都支出金	-	3,116	-
		分担金及び負担金	-	0	-
		使用料及び手数料	-	51	-
		その他	-	17	-
		行政収入合計(a)	-	3,184	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)			-	▲ 4,269	-
金融収支差額(d)			-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)			-	▲ 4,269	-
特別収入(f)			-	0	-
当期収支差額(e)+(h)			-	▲ 4,269	-

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	-	0	-
		不納欠損引当金	-	0	-
		その他の流動資産	-	0	-
	固定資産	有形固定資産	-	46	-
		土地	-	46	-
		建物	-	16,494	-
		建物減価償却累計額	-	▲ 16,494	-
		工作物等	-	0	-
		工作物等減価償却累計額	-	0	-
		無形固定資産	-	0	-
		建設仮勘定	-	0	-
		その他の固定資産	-	0	-
	資産の部合計		-	46	-

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動負債		-	0	-
		還付未済金	-	0	-
		特別区債	-	0	-
		賞与引当金	-	0	-
		その他の流動負債	-	0	-
	固定負債		-	0	-
		特別区債	-	0	-
		退職給与引当金	-	0	-
		その他の固定負債	-	0	-
	負債の部合計		-	0	-
	正味財産		-	46	-
	正味財産の部合計		-	46	-
	負債及び正味財産の部合計		-	46	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	100.0	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	57.5	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	27,398	-
	人にかかるコストの割合（委託）（%）	-	-	-	74.6	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	42.7	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	708	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	20,760	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	80	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　●　廃止 ○　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	●　有　（変更内容：平成12年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託　） ○　無						
現状・課題	○施設･設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	荒川六丁目ひろば館				
所在地	荒川六丁目33番4号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和46年				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	昭和46年3月29日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和46年5月1日		職員数	2	1
構造	W造		階層	地上2階	
面積	敷地面積	251.96㎡			
	延床面積	277.02㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	○ エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	7台		○ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から
				-	まで
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・貸室事業				
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）			
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）			

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
事業参加者数(人)	5,422	4,846	4,526	※ 3,577	-
貸室利用者数(人)	-	-	-	3,310	-
開館日数(日)	359	359	360	359	359

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
※28年度から利用者数の集計方法を変更					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用 給与関係費	-	10,469	-	行政収入 地方税等	-	0	-
	物件費	-	1,429	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	521	-	都支出金	-	3,727	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	49	-	使用料及び手数料	-	127	-
	減価償却費	-	203	-	その他	-	0	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	3,854	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	1,007	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 9,824	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	13,678	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 9,824	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 9,824	-

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産 収入未済	-	0	-	流動負債	-	474	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-
	固定資産 有形固定資産	-	24,849	-	賞与引当金	-	474	-
	土地	-	22,029	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	17,315	-	固定負債	-	6,635	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 17,314	-	特別区債	-	0	-
	工作物等	-	3,022	-	退職給与引当金	-	6,635	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 203	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	7,110	-
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	17,739	-
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	17,739	-
	資産の部合計	-	24,849	-	負債及び正味財産の部合計	-	24,849	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	86.1	-
	有形固定資産減価償却率（80年）（%）	-	-	-	50.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	49,375	-
	人にかかるコストの割合（%）	-	-	-	83.9	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	28.2	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	1,986	-
	開館1日当たりコスト（円）	-	-	-	38,100	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	41	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　●　廃止 ○　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○施設･設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	荒川山吹ふれあい館				
所在地	荒川七丁目6番8号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成17年	354,470			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成17年12月21日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成18年2月1日		職員数	12	
構造	S造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		665.77㎡		
	延床面積		1,230.26㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	60台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 荒川区高年者クラブ連合会	期間	平成27年4月1日	から
				平成30年3月31日	まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	47,550	47,529	43,825	※1　36,995	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	36,293	-
	開館日数(日)	-	359	360	357	359

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	利用者評価（%）　※2	-	-	-	36	-
	指定管理料（千円）	45,176	46,167	46,608	47,092	-
	指定管理者の支出合計（千円）	44,989	43,405	39,977	47,107	-
	指定管理者の人件費（千円）	30,086	28,937	26,412	29,584	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用 給与関係費	-	0	-	行政収入 地方税等	-	0	-
	物件費	-	47,842	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	384	-	都支出金	-	88	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	1,224	-
	減価償却費	-	10,918	-	その他	-	41	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,353	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 57,791	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 2,782	-
	行政費用合計(b)	-	59,144	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 60,573	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 60,573	-

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産 収入未済	-	0	-	流動負債	-	15,096	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	15,096	-
	固定資産 有形固定資産	-	279,131	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	69,708	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	328,230	-	固定負債	-	123,725	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 119,147	-	特別区債	-	123,725	-
	工作物等	-	1,295	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 954	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	138,821	-
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	140,310	-
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	140,310	-
	資産の部合計	-	279,131	-	負債及び正味財産の部合計	-	279,131	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	36.4	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	13.8	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	48,074	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	62.8	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	2.3	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	807	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	165,669	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	51	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	町屋ふれあい館				
所在地	町屋一丁目35番8号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成24年	584,850			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成24年2月24日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	18	
構造	ＲＣ構造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		1,331.07㎡		
	延床面積		1,494.30㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人　雲柱社	期間	平成27年4月1日 から 平成30年3月31日 まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	41,097	53,667	60,615	※1　61,511	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	37,635	-
	開館日数(日)	-	357	358	357	359
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
	利用者評価（%）　※2	-	-	-	53	-
	指定管理料（千円）	46,461	47,783	48,000	48,095	-
	指定管理者の支出合計（千円）	44,316	44,443	46,892	48,113	-
	指定管理者の人件費(千円)	31,782	29,664	32,760	30,218	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用 給与関係費	-	0	-	行政収入 地方税等	-	0	-
	物件費	-	48,735	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	83	-	都支出金	-	168	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	1	-	使用料及び手数料	-	1,709	-
	減価償却費	-	16,862	-	その他	-	25	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,902	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 63,779	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 4,398	-
	行政費用合計(b)	-	65,681	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 68,177	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 68,177	-

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産 収入未済	-	0	-	流動負債	-	19,749	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	19,749	-
	固定資産 有形固定資産	-	968,877	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	469,140	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	561,432	-	固定負債	-	294,686	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 75,793	-	特別区債	-	294,686	-
	工作物等	-	21,200	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 7,102	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	314,435	-
	建設仮勘定	-	2,174	-	正味財産	-	656,616	-
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	656,616	-
	資産の部合計	-	971,051	-	負債及び正味財産の部合計	-	971,051	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	14.2	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	6.3	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	43,954	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	62.8	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	2.9	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	662	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	183,980	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	70	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	町屋二丁目ひろば館				
所在地	町屋二丁目8番13号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和44年				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	昭和44年11月20日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和44年12月1日		職員数	3	
構造	W造		階層	地上2階	
面積	敷地面積		133.45㎡		
	延床面積		164.88㎡		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	◯ エレベーター	◯ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		◯ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	委託	町屋二丁目ひろば館運営委員会	期間	平成29年4月1日 から 平成30年3月31日 まで
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業			
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）		
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）		

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
事業参加者数(人)	12,791	12,454	9,498	※ 7,739	-
貸室利用者数(人)	-	-	-	2,859	-
開館日数(日)	359	359	360	359	359

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
委託料人件費(千円)	5,441	5,483	4,711	5,521	-
※28年度から利用者数の集計方法を変更					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用	給与関係費	-	0	-
	物件費	-	7,032	-
	維持補修費	-	1,535	-
	扶助費	-	0	-
	補助費等	-	49	-
	減価償却費	-	0	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
	その他行政費用	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	8,616	-
特別費用(g)		-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政収入 地方税等	-	0	-
国庫支出金	-	0	-
都支出金	-	3,096	-
分担金及び負担金	-	0	-
使用料及び手数料	-	73	-
その他	-	68	-
行政収入合計(a)	-	3,237	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 5,379	-
金融収支差額(d)	-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 5,379	-
特別収入(f)	-	0	-
当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 5,379	-

貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産	収入未済	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-
固定資産	有形固定資産	-	4,088	-
	土地	-	4,088	-
	建物	-	7,399	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 7,399	-
	工作物等	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-
	その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計		-	4,088	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	0	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	0	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	0	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	0	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	0	-
正味財産	-	4,088	-
正味財産の部合計	-	4,088	-
負債及び正味財産の部合計	-	4,088	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	100.0	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	58.8	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	52,256	-
	人にかかるコストの割合（委託）（%）	-	-	-	64.1	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	37.6	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	813	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	24,000	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	70	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　●　廃止 ○　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	●　有　（変更内容：平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託　） ○　無						
現状・課題	○施設･設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	荒木田ふれあい館				
所在地	町屋六丁目13番2号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成16年	359,205			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成16年10月15日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成16年10月26日		職員数	14	
構造	Ｓ造		階層	地上３階	
面積	敷地面積		783.58㎡		
	延床面積		1,215.43㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	55台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社　大起エンゼルヘルプ	期間	平成28年4月1日	から
				平成33年3月31日	まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	61,438	62,878	60,473	※1　49,428	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	35,285	-
	開館日数(日)	-	356	358	356	359
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
	利用者評価（%）　※2	-	-	-	36	-
	指定管理料（千円）	45,179	46,650	47,301	47,783	-
	指定管理者の支出合計（千円）	45,001	47,833	44,881	46,272	-
	指定管理者の人件費(千円)	29,309	31,459	29,264	30,291	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	-	0	-	行政収入 地方税等	-	0	-
		物件費	-	48,570	-	国庫支出金	-	0	-
		維持補修費	-	989	-	都支出金	-	104	-
		扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
		補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	1,468	-
		減価償却費	-	11,531	-	その他	-	19	-
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,591	-
		賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 59,499	-
		その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 1,049	-
		行政費用合計(b)	-	61,090	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 60,548	-
	特別費用(g)		-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 60,548	-

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	7,622	-
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	7,622	-
	固定資産	有形固定資産	-	603,944	-	賞与引当金	-	0	-
		土地	-	395,708	-	その他の流動負債	-	0	-
		建物	-	343,875	-	固定負債	-	56,668	-
		建物減価償却累計額	-	▲ 136,175	-	特別区債	-	56,668	-
		工作物等	-	2,731	-	退職給与引当金	-	0	-
		工作物等減価償却累計額	-	▲ 2,196	-	その他の固定負債	-	0	-
		無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	64,290	-
		建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	539,654	-
		その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	539,654	-
	資産の部合計		-	603,944	-	負債及び正味財産の部合計	-	603,944	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	39.9	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	15.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	50,262	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	65.5	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	2.6	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	721	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	171,601	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	56	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	東尾久小沼ひろば館				
所在地	東尾久一丁目21番23号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和51年				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	昭和51年7月24日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和51年9月3日		職員数	3	1
構造	S造		階層	地上2階	
面積	敷地面積	463.30㎡			
	延床面積	303.47㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条件	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	○ エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台		○ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から
				-	まで
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・貸室事業				
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）			
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）			

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
事業参加者数(人)	8,049	9,730	8,558	※ 6,524	—
貸室利用者数(人)	—	—	—	1,225	—
開館日数(日)	359	359	360	359	359

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
※28年度から利用者数の集計方法を変更					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用	給与関係費	-	10,469	-
	物件費	-	1,486	-
	維持補修費	-	965	-
	扶助費	-	0	-
	補助費等	-	49	-
	減価償却費	-	70	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	1,007	-
	その他行政費用	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	14,046	-
特別費用(g)		-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

行政収入	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
	地方税等	-	0	-
	国庫支出金	-	0	-
	都支出金	-	3,630	-
	分担金及び負担金	-	0	-
	使用料及び手数料	-	22	-
	その他	-	0	-
	行政収入合計(a)	-	3,652	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)		-	▲ 10,394	-
金融収支差額(d)		-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)		-	▲ 10,394	-
特別収入(f)		-	0	-
当期収支差額(e)+(h)		-	▲ 10,394	-

貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産	収入未済	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-
固定資産	有形固定資産	-	67,690	-
	土地	-	66,715	-
	建物	-	57,013	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 57,013	-
	工作物等	-	1,045	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 70	-
	無形固定資産	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-
	その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計		-	67,690	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	474	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	474	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	6,635	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	6,635	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	7,110	-
正味財産	-	60,580	-
正味財産の部合計	-	60,580	-
負債及び正味財産の部合計	-	67,690	-

備考	
	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	98.3	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	49.2	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	46,284	-
	人にかかるコストの割合（%）	-	-	-	81.7	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	26.0	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	1,813	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	39,125	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	64	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　●　廃止 ○　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○施設･設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	東尾久三丁目ひろば館				
所在地	東尾久三丁目5番17号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和48年				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	昭和48年3月30日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和48年4月10日		職員数	4	0
構造	S造		階層	地上2階	
面積	敷地面積		314.42㎡		
	延床面積		287.28㎡		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	◯ エレベーター	◯ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		◯ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	委託	東尾久三丁目ひろば館運営委員会	期間	平成29年4月1日 から 平成30年3月31日 まで
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業			
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）		
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）		

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
事業参加者数(人)	10,938	18,014	17,721	※ 15,504	-
貸室利用者数(人)	-	-	-	2,107	-
開館日数(日)	359	359	360	359	359

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
委託料人件費(千円)	5,079	5,070	5,140	5,160	-
※28年度から利用者数の集計方法を変更					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用	給与関係費	-	0	-
	物件費	-	7,101	-
	維持補修費	-	0	-
	扶助費	-	0	-
	補助費等	-	49	-
	減価償却費	-	0	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
	その他行政費用	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	7,150	-
特別費用(g)		-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政収入 地方税等	-	0	-
国庫支出金	-	0	-
都支出金	-	3,116	-
分担金及び負担金	-	0	-
使用料及び手数料	-	63	-
その他	-	122	-
行政収入合計(a)	-	3,301	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 3,849	-
金融収支差額(d)	-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 3,849	-
特別収入(f)	-	0	-
当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 3,849	-

貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産	収入未済	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-
固定資産	有形固定資産	-	76	-
	土地	-	76	-
	建物	-	21,792	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 21,792	-
	工作物等	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-
	その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計		-	76	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	0	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	0	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	0	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	0	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	0	-
正味財産	-	76	-
正味財産の部合計	-	76	-
負債及び正味財産の部合計	-	76	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	100.0	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	55.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	24,889	-
	人にかかるコストの割合（委託）（%）	-	-	-	72.2	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	0.9	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	46.2	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	406	-
		-	-	-	19,916	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	67	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　●　廃止 ○　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	●　有　（変更内容：平成13年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託　） ○　無						
現状・課題	○施設･設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	尾久ふれあい館				
所在地	西尾久二丁目25番13号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成24年	956,976			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成24年3月23日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	16	
構造	ＲＣ造		階層	地上6階	
面積	敷地面積		741.17㎡		
	延床面積		2,309.24㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人　ワーカーズコープ	期間	平成27年4月1日	から
				平成30年3月31日	まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	101,338	95,229	100,059	※1　45,833	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	55,169	-
	開館日数(日)	-	356	357	357	359
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	利用者評価（%）　※2	-	-	-	37	-
	指定管理料（千円）	47,843	49,058	49,836	50,625	-
	指定管理者の支出合計（千円）	47,806	49,038	49,773	47,871	-
	指定管理者の人件費(千円)	29,073	30,684	33,861	28,578	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用：給与関係費	-	0	-	行政収入：地方税等	-	0	-
	物件費	-	51,464	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	1,658	-	都支出金	-	365	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	2,493	-
	減価償却費	-	24,067	-	その他	-	70	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	2,928	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 74,261	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 7,052	-
	行政費用合計(b)	-	77,189	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 81,313	-
	特別費用(g)	-	4	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	▲ 4	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 81,317	-

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産：収入未済	-	0	-	流動負債	-	31,809	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	31,809	-
	固定資産：有形固定資産	-	824,570	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	69,619	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	864,432	-	固定負債	-	475,396	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 116,698	-	特別区債	-	475,396	-
	工作物等	-	10,854	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 3,636	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	507,205	-
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	317,365	-
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	317,365	-
	資産の部合計	-	824,570	-	負債及び正味財産の部合計	-	824,570	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	13.7	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	6.3	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	33,426	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	59.7	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	3.8	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	764	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	216,216	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	63	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	西尾久みどりひろば館				
所在地	西尾久四丁目6番4号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和53年				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	昭和53年3月9日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和53年6月1日		職員数	3	0
構造	ＲＣ造		階層	地上9階建のうち1階部分	
面積	敷地面積		都営西尾久4丁目アパート敷地内		
	延床面積		275.38㎡		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	◯ エレベーター	◯ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		◯ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	委託	特定非営利活動法人　ワーカーズコープ	期間	平成28年4月1日 から 平成31年3月31日 まで
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・貸室事業			
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）		
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）		

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
事業参加者数(人)	5,655	8,486	8,063	※1　6,580	-
貸室利用者数(人)	-	-	-	2,905	-
開館日数(日)	359	359	360	359	359

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
委託料人件費(千円)	-	-	-	※2　5,523	-
（※1）　28年度から利用者数の集計方法を変更					
（※2）　28年度から委託化					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用	給与関係費	-	0	-
	物件費	-	7,595	-
	維持補修費	-	386	-
	扶助費	-	0	-
	補助費等	-	52	-
	減価償却費	-	0	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
	その他行政費用	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	8,033	-
特別費用(g)		-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政収入 地方税等	-	0	-
国庫支出金	-	0	-
都支出金	-	3,132	-
分担金及び負担金	-	0	-
使用料及び手数料	-	62	-
その他	-	0	-
行政収入合計(a)	-	3,194	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 4,839	-
金融収支差額(d)	-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 4,839	-
特別収入(f)	-	0	-
当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 4,839	-

貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産	収入未済	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-
固定資産	有形固定資産	-	0	-
	土地	-	0	-
	建物	-	0	-
	建物減価償却累計額	-	0	-
	工作物等	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-
	その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計		-	0	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	0	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	0	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	0	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	0	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	0	-
正味財産	-	0	-
正味財産の部合計	-	0	-
負債及び正味財産の部合計	-	0	-

備考	
	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	-	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	29,171	-
	人にかかるコストの割合（委託）（%）	-	-	-	68.8	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	39.8	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	847	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	22,376	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	68	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　●　廃止 ○　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	●　有　（変更内容：平成28年4月から運営業務を委託　） ○　無						
現状・課題	○施設･設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	西尾久ふれあい館				
所在地	西尾久八丁目33番31号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費（単位:千円）	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成16年	366,751			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成16年9月21日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成16年10月12日		職員数	13	
構造	S造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		777.68㎡		
	延床面積		1,189.16㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社　日本デイケアセンター	期間	平成28年4月1日 から 平成33年3月31日 まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	57,707	55,184	51,848	※1　44,599	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	30,378	-
	開館日数(日)	-	357	358	357	359
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	利用者評価（%）　※2	-	-	-	43	-
	指定管理料（千円）	40,054	47,165	47,750	48,273	-
	指定管理者の支出合計（千円）	38,149	42,417	42,897	44,354	-
	指定管理者の人件費（千円）	29,613	26,585	27,280	28,457	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

		勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	-	0	-	行政収入 地方税等	-	0	-
		物件費	-	48,995	-	国庫支出金	-	0	-
		維持補修費	-	848	-	都支出金	-	242	-
		扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
		補助費等	-	1	-	使用料及び手数料	-	937	-
		減価償却費	-	11,180	-	その他	-	16	-
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,195	-
		賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 59,829	-
		その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 1,139	-
		行政費用合計(b)	-	61,024	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 60,968	-
	特別費用(g)		-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 60,968	-
		勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	-	0	-	流動負債	-	8,277	-
		不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
		その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	8,277	-
	固定資産	有形固定資産	-	319,903	-	賞与引当金	-	0	-
		土地	-	121,506	-	その他の流動負債	-	0	-
		建物	-	326,508	-	固定負債	-	61,538	-
		建物減価償却累計額	-	▲ 129,297	-	特別区債	-	61,538	-
		工作物等	-	6,053	-	退職給与引当金	-	0	-
		工作物等減価償却累計額	-	▲ 4,867	-	その他の固定負債	-	0	-
		無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	69,815	-
		建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	250,088	-
		その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	250,088	-
	資産の部合計		-	319,903	-	負債及び正味財産の部合計	-	319,903	-
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。								

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	40.3	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	15.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	51,317	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	64.2	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	2.0	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	814	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	170,936	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	61	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	東日暮里ふれあい館				
所在地	東日暮里一丁目17番13号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和47年				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	昭和47年12月1日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成17年4月1日		職員数	13	
構造	ＳＲＣ造		階層	地上14階建のうち1･2階部分	
面積	敷地面積		都営東日暮里１丁目アパート敷地内		
	延床面積		1,176.87㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	45台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人　道灌山学園	期間	平成29年4月1日	から
				平成34年3月31日	まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	55,235	62,423	61,027	※1　43,622	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	17,230	-
	開館日数(日)	-	357	358	355	359
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	利用者評価(%)　※2	-	-	-	45	-
	指定管理料（千円）	44,832	45,981	45,986	47,470	-
	指定管理者の支出合計（千円）	43,987	45,795	45,848	47,353	-
	指定管理者の人件費(千円)	34,141	35,672	35,470	37,501	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用：給与関係費	-	0	-	行政収入：地方税等	-	0	-
	物件費	-	49,692	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	137	-	都支出金	-	67	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	1,029	-
	減価償却費	-	0	-	その他	-	24	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,120	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 48,709	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	49,829	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 48,709	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 48,709	-

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産：収入未済	-	0	-	流動負債	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	0	-
	固定資産：有形固定資産	-	0	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	0	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	257,869	-	固定負債	-	0	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 257,869	-	特別区債	-	0	-
	工作物等	-	0	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	0	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	0	-
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	0	-
	資産の部合計	-	0	-	負債及び正味財産の部合計	-	0	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	100.0	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	55.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	42,340	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	79.2	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	2.2	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	819	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	140,363	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	62	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援す ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	夕やけこやけふれあい館				
所在地	東日暮里三丁目11番19号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成25年	662,408			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成25年3月12日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成25年4月1日		職員数	20	
構造	ＳＣ造		階層	地上4階建のうち3･4階部分	
面積	敷地面積		夕やけこやけ保育園敷地内		
	延床面積		1,664.84㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	43台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人　教信精舎	期間	平成25年4月1日 から 平成30年3月31日 まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	47,111	66,163	77,303	※1　50,569	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	61,784	-
	開館日数(日)	-	357	358	357	359
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
	利用者評価（%）　※2	-	-	-	49	-
	指定管理料（千円）	46,097	48,751	48,446	48,369	-
	指定管理者の支出合計（千円）	46,097	48,763	48,566	48,487	-
	指定管理者の人件費(千円)	34,832	35,133	35,107	34,408	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用：給与関係費	-	0	-	行政収入：地方税等	-	0	-
	物件費	-	48,807	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	0	-	都支出金	-	82	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	1,786	-
	減価償却費	-	16,122	-	その他	-	44	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,912	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 63,017	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 4,345	-
	行政費用合計(b)	-	64,929	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 67,362	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 67,362	-

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産：収入未済	-	0	-	流動負債	-	28,686	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	28,686	-
	固定資産：有形固定資産	-	532,612	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	0	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	597,099	-	固定負債	-	379,702	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 64,487	-	特別区債	-	379,702	-
	工作物等	-	0	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	0	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	408,388	-
	建設仮勘定	-	0	-	正味財産	-	124,224	-
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	124,224	-
	資産の部合計	-	532,612	-	負債及び正味財産の部合計	-	532,612	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	10.8	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	5.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	39,000	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	71.0	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	2.9	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	578	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	181,874	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	60	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	日暮里ひろば館				
所在地	西日暮里二丁目10番9号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費（単位：千円）	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和38年				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	昭和38年12月18日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和39年1月13日		職員数	4	3
構造	ＲＣ造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		634.13㎡		
	延床面積		756.00㎡		
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー対応状況	◯ エレベーター	◯ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台		◯ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	直営	―	期間	―	から
				―	まで
事業内容	貸室事業				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
貸室利用者数(人)	-	-	-	70,245	-
開館日数(日)	-	357	358	357	359

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用	給与関係費	-	13,959	-
	物件費	-	6,263	-
	維持補修費	-	1,739	-
	扶助費	-	0	-
	補助費等	-	2	-
	減価償却費	-	18	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	1,342	-
	その他行政費用	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	23,323	-
特別費用(g)		-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

行政収入	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
	地方税等	-	0	-
	国庫支出金	-	0	-
	都支出金	-	0	-
	分担金及び負担金	-	0	-
	使用料及び手数料	-	2,615	-
	その他	-	38	-
行政収入合計(a)		-	2,653	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)		-	▲ 20,670	-
金融収支差額(d)		-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)		-	▲ 20,670	-
特別収入(f)		-	0	-
当期収支差額(e)+(h)		-	▲ 20,670	-

貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産	収入未済	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-
固定資産	有形固定資産	-	55,648	-
	土地	-	32,096	-
	建物	-	50,614	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 27,308	-
	工作物等	-	264	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 18	-
	無形固定資産	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-
	その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計		-	55,648	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	633	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	633	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	8,847	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	8,847	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	9,480	-
正味財産	-	46,168	-
正味財産の部合計	-	46,168	-
負債及び正味財産の部合計	-	55,648	-

備考	
	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	53.7	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	35.6	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	30,851	-
	人にかかるコストの割合（%）	-	-	-	65.6	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	11.4	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	332	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	65,331	ー

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：ふれあい館整備ニュープラン、日暮里地域における公共施設の順次建替え･更新計画）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	60	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　●　廃止 ○　現状維持　○　その他（　　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　　） ●　無						
現状・課題	○施設･設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 ○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	諏訪台ひろば館				
所在地	西日暮里三丁目3番12号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和50年				
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	昭和50年4月1日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和50年4月9日		職員数	4	0
構造	S造		階層	地上2階	
面積	敷地面積	396.69㎡			
	延床面積	301.68㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー対応状況	◯ エレベーター	◯ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台		◯ 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	委託	諏訪台ひろば館運営委員会	期間	平成29年4月1日	から
				平成30年3月31日	まで
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業				
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）			
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）			

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
事業参加者数(人)	4,565	6,240	5,405	※ 11,459	-
貸室利用者数(人)	-	-	-	11,010	-
開館日数(日)	359	359	360	359	359

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
委託料人件費(千円)	5,097	5,070	5,145	5,248	-
※28年度から利用者数の集計方法を変更					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用	給与関係費	-	0	-
	物件費	-	7,258	-
	維持補修費	-	953	-
	扶助費	-	0	-
	補助費等	-	49	-
	減価償却費	-	0	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
	その他行政費用	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	8,260	-
特別費用(g)		-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政収入 地方税等	-	0	-
国庫支出金	-	0	-
都支出金	-	3,135	-
分担金及び負担金	-	0	-
使用料及び手数料	-	175	-
その他	-	81	-
行政収入合計(a)	-	3,391	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 4,869	-
金融収支差額(d)	-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 4,869	-
特別収入(f)	-	0	-
当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 4,869	-

貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産	収入未済	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-
固定資産	有形固定資産	-	78,000	-
	土地	-	78,000	-
	建物	-	55,345	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 55,345	-
	工作物等	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-
	その他の固定資産	-	0	-
資産の部合計		-	78,000	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	0	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	0	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	0	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	0	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	0	-
正味財産	-	78,000	-
正味財産の部合計	-	78,000	-
負債及び正味財産の部合計	-	78,000	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	100.0	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	51.3	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	27,380	-
	人にかかるコストの割合（委託）（%）	-	-	-	63.5	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	41.1	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	368	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	23,008	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	50	―
施設運営の方向性	●　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ○　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	●　有　（変更内容：平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託　） ○　無						
現状・課題	○施設･設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	西日暮里ふれあい館				
所在地	西日暮里六丁目24番4号				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成20年	407,967			
増改築①					
増改築②					
竣工年月日	平成20年2月1日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成20年4月1日		職員数	14	
構造	S造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		776.20㎡		
	延床面積		1,261.63㎡		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー対応状況	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	49台		● 点字ブロック	● スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人　道灌山学園	期間	平成29年4月1日 から 平成32年3月31日 まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生･成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業　など			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用者数等	事業参加者数(人)	56,373	55,094	53,387	※1　38,342	-
	貸室利用者数(人)	-	-	-	31,813	-
	開館日数(日)	-	359	358	356	359

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
その他	利用者評価(%)　※2	-	-	-	47	-
	指定管理料（千円）	44,707	46,715	46,941	47,413	-
	指定管理者の支出合計（千円）	44,316	45,975	46,924	47,394	-
	指定管理者の人件費（千円）	34,379	35,829	35,867	38,715	-
	（※1）28年度から利用者数の集計方法を変更					
	（※2）ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政コスト計算書	行政費用：給与関係費	-	0	-	行政収入：地方税等	-	0	-
	物件費	-	48,363	-	国庫支出金	-	0	-
	維持補修費	-	3,440	-	都支出金	-	93	-
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-
	補助費等	-	2	-	使用料及び手数料	-	1,553	-
	減価償却費	-	13,781	-	その他	-	17	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	1,663	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 63,923	-
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	▲ 1,366	-
	行政費用合計(b)	-	65,586	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 65,289	-
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 65,289	-

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	流動資産：収入未済	-	0	-	流動負債	-	13,258	-
	不納欠損引当金	-	0	-	還付未済金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-	特別区債	-	13,258	-
	固定資産：有形固定資産	-	406,312	-	賞与引当金	-	0	-
	土地	-	125,375	-	その他の流動負債	-	0	-
	建物	-	392,699	-	固定負債	-	55,786	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 116,632	-	特別区債	-	55,786	-
	工作物等	-	12,265	-	退職給与引当金	-	0	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 7,396	-	その他の固定負債	-	0	-
	無形固定資産	-	0	-	負債の部合計	-	69,044	-
	建設仮勘定	-	1,282	-	正味財産	-	338,550	-
	その他の固定資産	-	0	-	正味財産の部合計	-	338,550	-
	資産の部合計	-	407,594	-	負債及び正味財産の部合計	-	407,594	-

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	30.6	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	11.3	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	51,985	-
	人にかかるコストの割合（指定管理）（%）	-	-	-	81.7	-
	経費に占める収入の割合（%）	-	-	-	2.5	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	935	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	184,230	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○　無　　●　有　（計画名：　ふれあい館整備ニュープラン　）						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	施設稼働率（%）	目標値	―	―	―	―	―
		実績値	―	―	―	63	―
施設運営の方向性	○　転用･多目的化　○　民営化　○　他施設との統合　○　廃止 ●　現状維持　○　その他（　）						
管理形態の変更の推移	○　有　（変更内容：　） ●　無						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成29年度　施設分析シート

Ⅰ施設の概要

施設名	グリーンパール那須				
所在地	栃木県那須郡那須町湯本213				
所管部署	区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費(単位:千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和57年			1	
増改築①	平成14年				
増改築②					
竣工年月日	昭和57年12月20日			常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和37年8月1日		職員数	0	0
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上2階・地下1階	
面積	敷地面積		16,260.77㎡		
	延床面積		4,030.13㎡		
設置目的・経緯	区民の健康増進と福祉の向上に寄与する。				
関連部署	生涯学習課				
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	30台	バリアフリー対応状況	○ エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	0台		○ 点字ブロック	○ スロープ	

Ⅱ管理運営の状況

管理形態	その他	日本ビューホテル事業株式会社（無償貸付）	期間	平成29年4月1日	から
				平成34年3月31日	まで
事業内容	区民利用・一般利用の予約手続き、宿泊サービスの提供、施設維持 等				
対象者	区内在住・在勤者とその家族（三親等以内）				
運営時間等	運営時間	午後13時半から午後8時まで（受付は午後7時まで）			
	休日	年中無休（休館日を除く）			

利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
利用総人数（人）	16,965	16,904	16,137	16,417	16,428
区民利用人数（人）	6,903	6,620	6,646	6,523	6,638

その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）
部屋稼働率（%）	82	81	80	81	80
区民優先室利用率（%）	47	46	47	47	47

Ⅲ財務諸表

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
行政費用	給与関係費	-	0	-
	物件費	-	3,810	-
	維持補修費	-	1,024	-
	扶助費	-	0	-
	補助費等	-	33,078	-
	減価償却費	-	33,648	-
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-
	その他行政費用	-	0	-
	行政費用合計(b)	-	71,560	-
特別費用(g)		-	0	-
特別収支差額(f)-(g)=(h)		-	0	-

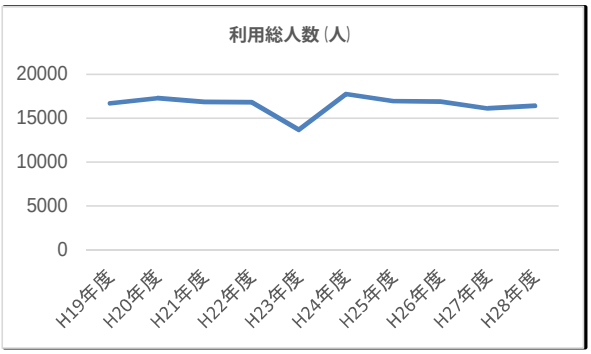
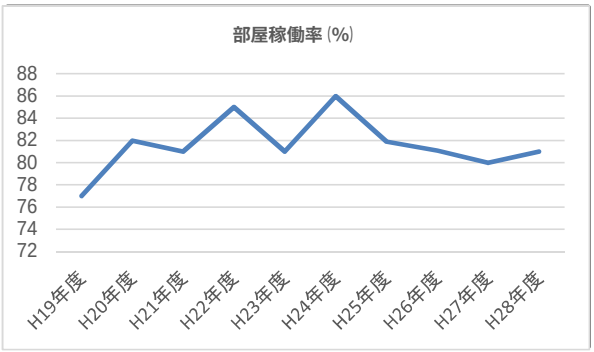
行政収入	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
	地方税等	-	0	-
	国庫支出金	-	0	-
	都支出金	-	0	-
	分担金及び負担金	-	0	-
	使用料及び手数料	-	99	-
	その他	-	0	-
	行政収入合計(a)	-	99	-
行政収支差額(a)-(b)=(c)		-	▲ 71,461	-
金融収支差額(d)		-	0	-
通常収支差額(c)+(d)=(e)		-	▲ 71,461	-
特別収入(f)		-	0	-
当期収支差額(e)+(h)		-	▲ 71,461	-

貸借対照表	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動資産	収入未済	-	0	-
	不納欠損引当金	-	0	-
	その他の流動資産	-	0	-
固定資産	有形固定資産	-	167,305	-
	土地	-	24,876	-
	建物	-	1,257,125	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 1,117,068	-
	工作物等	-	77,888	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 75,516	-
	無形固定資産	-	0	-
	建設仮勘定	-	0	-
	その他の固定資産	-	3,621	-
資産の部合計		-	170,926	-

勘定科目	H27年度	H28年度	差額
流動負債	-	0	-
還付未済金	-	0	-
特別区債	-	0	-
賞与引当金	-	0	-
その他の流動負債	-	0	-
固定負債	-	0	-
特別区債	-	0	-
退職給与引当金	-	0	-
その他の固定負債	-	0	-
負債の部合計	-	0	-
正味財産	-	170,926	-
正味財産の部合計	-	170,926	-
負債及び正味財産の部合計	-	170,926	-

備考	
	区民の施設利用に必要な経費のため、行政費用のうち補助費等が大部分を占めている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（%）	-	-	-	89.3	-
	有形固定資産減価償却率（８０年）（%）	-	-	-	44.4	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	-	17,756	-
	受益者負担比率(%)	-	-	-	0.1	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	-	0.1	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	201,011	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	4,359	-

Ⅳ　施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	● 無　○ 有　(計画名：　　)						
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	利用者満足度（%）	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	97	90	94	—	—
施設運営の方向性	○ 転用･多目的化　○ 民営化　○ 他施設との統合　○ 廃止 ● 現状維持　○ その他（　　）						
管理形態の変更の推移	○ 有　(変更内容：　　) ● 無						
現状・課題	○毎年部屋の稼働率が80%を超えるほど利用者からの評価が極めて高い施設であるが、同じお客様が1年間に何度も利用しているというデータがあるため、新規顧客の獲得に向けて積極的なPRが必要である。また、利用者は比較的高齢者が多いため、新たに若い世代に向けた保養所の周知も検討していく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○区報・区営掲示板・HP等の媒体のみならず、TwitterやFacebookといった新たな媒体を活用し、幅広い世代へ保養所の案内やホテル実施のツアー・各種フェアの宣伝を実施していく。						
議会、利用者等からの意見